YOKOHAMA

NEWS RELEASE

2021年4月20日

横浜ゴムの「GEOLANDAR」装着車が米国の過酷なオフロードレースでワンツーフィニッシュ

横浜ゴム（株）のSUV・ピックアップトラック用マッドテレーンタイヤ「GEOLANDAR M/T G003（ジオランダー・エムティー・ジーゼロゼロサン）」装着車が４月３日～4日に米国・ユタ州で行われた「2021 King Shocks Area BFE Beatdown」の4800クラスでワンツーフィニッシュを飾りました。同レースはオフロードレースの中でも過酷な「ULTRA4 Racing」のウエストシリーズの開幕戦で、4800クラスには20台以上の車両が参戦しました。

「ULTRA4 Racing」はウルトラ４ビークルズと呼ばれるオープンバギーによるレースで、デザートコースからロッククローリングまで様々なコースが用意され、悪路でのスピードとテクニック、持久力などがハイレベルで要求されます。「King Shocks Area BFE Beatdown」は岩場が多く高低差のある1周6マイル（約10km）のコースで、4800クラスはこのコースを5周する計30マイル（約48km）で競われました。「GEOLANDAR M/T G003」は優れた耐久力と走破性で、Cody Young選手（1位）とDavid Hartman選手（2位）の勝利を足元から支えました。

「GEOLANDAR M/T G003」はあらゆるオフロード路面で高い走行性能を発揮するとともに、優れたロングライフ性能を追求。また、オフロード感を強調した逞しくアグレッシブなデザインを実現しています。「GEOLANDAR」シリーズの高いオフロード性能は様々なレースで実証されており、近年は2018年にグアムの「APL SMOKIN’ WHEELS 2018」で優勝、2019年にオーストラリア最大級のオフロードレース「Tatts Finke Desert Race」でクラス優勝、2020年に北米最大級のオフロードレース「Best In The Desert 2020」の最終レース「BlueWater Desert Challenge」で総合優勝しています。

横浜ゴムは2021年度から2023年度までの新中期経営計画「Yokohama Transformation 2023（YX2023）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン）のタイヤ消費財事業において高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げています。その中で、モータースポーツ活動を技術開発および「ADVAN」「GEOLANDAR」ブランド強化の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技に参戦しています。

GEOLANDAR
M/T G003

4800クラスで優勝したCody Young選手の参戦車両

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部　広報室　担当：池田
TEL：03-5400-4531　FAX：03-5400-4570

横浜ゴム株式会社
THE YOKOHAMA RUBBER CO., LTD.
〒105-8685　東京都港区新橋5丁目36番11号
36-11, Shimbashi 5-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8685, Japan